

事 務 連 絡
平成 26 年 1 月 28 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染疑いの症例について
(追加情報提供)

日頃より感染症対策へのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

先般、昨年夏に日本国内でデング熱（四類感染症）に感染した可能性のあるドイツ人患者について、平成26年1月10日付け健感発0110第1号により情報提供したところです。今般、診断検査を実施したドイツのベルンハルト・ノホト熱帯医学研究所の研究者らにより、当該患者に関する更なる詳細がまとめられ、1月23日付けのユーロサーベイランス（欧州疾病対策センター（ECDC）が発行する週報）に掲載されましたので、業務のご参考までに、その抄訳をお知らせします（別添）。

今後、厚生労働省では、厚生労働科学研究等により、デング熱の診断検査法の確認や媒介蚊の調査、疫学調査など、国内のデング熱対策の検討を進めていくこととしています。これらの調査等により得られた知見については、適時、情報提供してまいります。貴自治体におかれましても、デング熱に関する調査研究への参加など、ご協力賜りますよう、よろしくお願ひします。

参考資料

別添：ユーロサーベイランス（2014年1月23日）「日本ではデングウイルスに感染し、ドイツに輸入された症例（2013年9月）」